

令和6年度 第2回 甲賀市学校給食センター運営委員会 会議録

1. 日時

令和7年3月13日（木） 14時00分～15時15分

2. 場所

あいこうか市民ホール 練習室3

3. 出席委員

中嶋政二委員、桑原哲章委員、前田貴彦委員、大西智子委員、中村雅昭委員、
村田喜代美委員、石橋智子委員、小川由佳委員、石川まりや委員、小嶋早希委員

4. 欠席委員

井口寛委員、福山和則委員、松原峰生委員、今村陽一委員、今枝加奈子委員、
川嶋春菜委員、谷内真紀子委員

5. 関係者

教育委員会事務局 谷次長

教育委員会事務局学校教育課 菰田課長補佐

教育委員会事務局教育総務課東部学校給食センター 森本所長、岡野栄養教諭

教育委員会事務局教育総務課西部学校給食センター 立岡所長、吉田栄養教諭

こども政策部保育幼稚園課 和泉管理栄養士、尾崎管理栄養士

一富士フードサービス株式会社

6. 事務局

教育委員会事務局教育総務課 井上課長、望月課長補佐、安岡学校給食係長、岡田主
査

7. 傍聴人

なし

8. 会議内容

(1) 開会（司会：教育総務課 井上課長）

市民憲章唱和

(2) あいさつ（教育委員会 谷次長）

（一富士フードサービス株式会社）

(3) 議事

議長（桑原委員長）による進行

① 学校での食指導の取り組みについて【資料P1～P6】

（説明 学校給食センター 栄養教諭）

学校での食に関する指導について

・各学校の計画等により指導を行っている。

- ・献立についての放送原稿を作成し、各校で放送してもらっている。
- ・特に19日は食育の日として取り組んでいる。
- ・滋賀県産や甲賀市産の食材に興味を持って食べてもらえるように指導している。
- ・児童は、生産者や料理員に感謝したり、食材に興味を持ったりして、味わって食べている。

学校給食週間について

- ・1月24日から30日までの5日間で特別献立を実施した。
- ・食べるという経験を通して、ふるさとの食べ物や食文化を学ぶことができた。

忍者の日献立について

- ・2月21日に特別献立を実施した。
- ・黒影ごはん、味付けのり、甲賀のお茶、滋賀県産わかさぎのカリカリフライ、忍忍にんじんのレモンあえ、近江牛忍者なべ、忍忍ゼリー。

～動画視聴～（忍者の日の給食について）

献立に関するアンケートについて

- ・児童生徒が給食の味つけや量などについてどのように思っているのかを知り、これからの給食作りや食に関する指導に活かしていくために実施している。
- ・各給食センターで毎月2校にお願いをし、何年生が記入するのか、個人で記入するのか、先生が意見を聞き取りまとめるのかなどは、学校の状況に合った方法で取り組んでいただいている。
- ・これからも、様々な方法で子どもたちの声に耳を傾け、給食作りや食に関する指導に活かしていく。

②食物アレルギーに関する取り組みについて【資料P7～P9】

（説明 一富士フードサービス株式会社）

- ・給食センターでのアレルギー対応の作業動線・工程について説明
- ・令和6年度アレルギー対応食申込書（総括票）について説明

②食物アレルギーに関する取り組みについて【資料P10】

（説明 事務局）

食物アレルギー対応検討会について

- ・学校長や養護教諭、栄養教諭、給食センター長も参加している。
- ・関係機関と調整、連携を密にし、児童生徒の食物アレルギーに関する情報を集約し様々な対応を協議、決定するため設置している。
- ・本年度は1回開催した。
- ・今年度の食物アレルギーの対応状況の報告、令和7年度の対応（申請書等の取り扱い等）について協議を行った。

令和7年度の対応について

- ・4月は新入学生の入学、クラス担任の変更などがあるため、安全を最優先に給

- 食開始後2週間はパン・麺・ナンは提供せず、ごはんのみとする。
- ・4月は卵の提供をしない。

③学校給食向上のための取り組みについて【資料P11】
(説明 事務局)

地産地消推進の取り組みについて

- ・昨年に引き続き市内産の3月にいちごを提供。
- ・今後もより多くの品目を取り入れられるよう努める。

物価高騰対策について

- ・当初予算で物価高騰対策として5,000万円計上していたが、物資の高騰により9月補正において2,000万円を計上し、保護者負担を増やすことなく給食の提供を行った。

情報発信について

- ・毎月1回市の公式LINEとFacebookで地産地消の取り組みを発信している。旬の地元産食材を紹介し、食材を活用した給食レシピを公開している。

④その他

<質問・意見等>

委員

- ・給食につきまして、安全安心な形でご尽力いただきありがとうございます。
本校の配膳室がとても狭く、コンテナが入りきらなくて事務室の前に置かれている。休み時間になると生徒達が取りにくるが、この奥が外になっている。今はいたずらする生徒などはいないが、コンテナがそのまま置いている状況になっている。牛乳庫が外とつながっていて、この横が下駄箱になっているので、牛乳庫には土足のまま入ることも可能。そのまま配膳室を抜けて事務室前を通過するということになるので、来校者も行き来することもある。安心安全と語っていただいているがこういう現状なのでぜひとも学校内の設備についての変更をお願いしたい。

委員長

- ・コンテナに入っている食缶を取って立ち上がった瞬間に上の扉が開いてそこで頭部を怪我するということが過去にあり、ドアがちゃんと開くようにゴムバンドで引っ張ったり、当たらないようにするなど現場の努力でしてくださっていることはあると思うが、安心安全は給食を保つためにも、このような状況についてもご理解いただいて可能な範囲で対応をお願いしたい。

委員

- ・今おっしゃっていただいたように配膳室が少し小さめの学校ですので、学校での工夫が必要だが、特に施設関係ですので、教育総務課が骨を折っていただくことになるかもしれない。物価高騰ということで、甲賀市は給食の費用の保護者負担をずっと抑えられて、全国的にも1番安いというか安価な形で提供されているというのはご努力の部分もあると思うが、一方で市民から集めた税金を

投入しており、保護者負担は、例えば恵まれないご家庭の場合であれば援助もある。保護者の負担とそのバランスを考えながら、もう20年金額は上がっていないと聞いており、その辺は議論していく余地があるという感じです。

委員長

- ・今年度は、物価高騰で、2,000万円の補正予算を組んでいただいた。学校現場からすれば、給食をしっかりと食べさせたいというのが一番切実な願いでいろんな家庭がある中で、1回で給食を減らさないというのが本校の方針で、テストの日でも行事の日でも食べられる日は子ども達がお腹いっぱいにして帰るといところを大事にしていきたいし、その中で予算の部分で大変なところはあろうかと思えます。食べるのに窮している子ども達が実際に、楽しめる子ども達が実際にいてという中で、予算との折り合いをつけながらお願いしたい。

委員

- ・アレルギーについて、4月のバタバタしている時にアレルゲンを削除した献立にできるだけしていただいていたということ聞いてすごいな、よかったなと、現場は本当に混乱している時なのでごく配慮いただいて有難いなと思えました。給食費についてもうそろそろ上げてよいのではというふうに、本当に低い値段でご苦労いただいて保護者は助かっていると思うのが、その辺はもう少し柔軟に考えてもらって子どもが食べているものなので、一般市民の税金をそこにしていることを考えると、食べている人が払って、そんなに急ではなく少しでも、これだけ今物価が上がっているので検討いただけたら有難いと思う。あとアレルギーの動線を書いてくださって分かりやすいと思っている。これは一富士さんの方でしていただいていたということですね。

一富士フードサービス株式会社

- ・さようございます。

委員

- ・すごいチェックしていただけてすごいなと思えます。

委員

- ・私も長いこと中学校にいましたけれど、それが当たり前だと思って、給食室が狭いのはやりくりしていました。やんちゃな子がいる時は、職員が交代でコンテナの前に座って生徒が取りに来るまでの間見張りをしないと、例えば揚げパンばかり持って行ってしまう子とかもいて大変な時がありました。今は落ち着いているのでいいですが、今後そういうことも考えられるので、一度甲賀市全体の配膳室を見ていただいて、施設整備の面で改善できるところは改善していただける方が安心につながると思うのでよろしくお願ひしたい。

委員

- ・子ども達は落ち着いているが、薬剤師の衛生管理のところ、指摘も受けており、衛生上良くないと言われています。

委員長

- ・現場であればそういうものという風に思ってしまうが、いろんなところで苦勞
いただいても落とし穴みたいなものがあるので、改善できるところはして
いただけると有難いし、予算も増えていますので、昨今の受益者負担の考えも
強くなってきているので、いろんな家庭がある中で援助のところとも合わせて
考慮いただければ有難いと思います。

委員長

- ・何点か意見がでましたので、来年度以降の給食の参考にしていただければと思
いますし、可能な範囲で教育総務課も動いていただければ助かります。
ご協力のおかげで議事も無事すべて終えることができました。これで議長の職
を解かせていただきます。

(4) 閉会

終了